



目次

はじめに

- 1 LANモード(LAN MODE)でのテスト (LANケーブルの検証)
- 2 TELモード(TEL MODE)でのテスト (電話ケーブルの検証)
- 3 COAXモード(COAX MODE)でのテスト (コアキシャルケーブル/同軸ケーブルの検証)
- 4 TONEモード(TONE MODE)の使用方法 (トーンジェネレータ機能)
- 5 LENGTHモード(LENGTH MODE)でのテスト (ケーブルの長さ計測)

6 SETUPモード(SETUP MODE)の使用方法(各種設定)

電源な される その後												
その後	ਣON €ਰ	にす	·35	.Ľ-	ープ	音カ	"一唐	夏鳴 り)、デ	ィスブ	レイに	コゴが表示
	後、以	ጉወ	よう	なモ	-1	選打	尺画で	面に	なり	ます。		_
	s	E	LΕ	ст	•	мс	D	Е				
	▶ 1	. L	AI	N	мс	D	Е					
	2	. т	ΕL	. 1	ис	D	Е					
	3	. c	0	АХ	N	1 0	D	E				
	4	. т	0	ΝE	N	10	DI	Ξ				
	5	. L	EI	N G	ТΙ	н	мс	D	E			
●「▲」 ンで涼	「▼」: 決定し	ボタ ,てく	ンを 、ださ	押し い。	τ.	テス	トす	るモ	-ř	を選択	ι υ, Γτι	EST」ボタ
自動電	電源ス	ナフ格 ビタン	幾能(ノ握イ	こつし	いて	堤₽	: 白	動於	に香	酒がも	刀わます	L. (TONE
	いり	ł)	zi+'	204		·~~	· –	, , , , , ,				
が切れ	れます	-r.	Clar	507	112.	T 10	.97	「朱1	F/J+	出しい场		別りに电源
			1.0-6						_			
1.L <i>A</i> (L	ANT AN	Eー ケー	ド(-ブ	LA JLa	N)検	MC	וסנ ו	E) 7	ල	テス		
	-LO	OPE	BAC	κσ	ポー	-h.	また	(‡M	AIN	とリモ	一 卜夕-	ーミネータ
ンポート	を使	用し	ます	0		•••	c					
	₩とL(ケー・	00F	PBA の両	CK 健友	のボ	(—)	を使	明		ር አ ወ	#	こ逆結しま
す。L/	ノ ANケ		ガルの	<u>調</u> や)以1	Fの:	項目	をテ	スト	する	機能た	がありま	ci安航しる す。
a).得 を b).FT	囲、オ ディス 'Pま!	、プレ	ソン、 ノイに UTF	ショ・ こ表示 リケー	ート えしき	、クロ ます。 レを	コス、 。 テス	トで	きま	す。	、問題0	りめる結線
c).LA か!	(Nケ らオ-	ーフ ープ:	リルカ ン(断	ヽオー i線)i	-フ: 箇所	シ(圏	旅り での日	とな 巨離す	って	いる境示しま	局合、M/ す。	AINホート
LAN	E-F	、を追	選択了	するよ	と、量	夏初(こデ	ィス	プレ・	イは以	下のよ	うに表示さ
	0					_	_					7
1		L	AN		10	D	E					
		•	2		F		7					
	1	2	3	4	5	6	7	8				
	1	2	3	4	5	6	7	8				
	1	2	3	4	5	6	7	8				
	1	2	3	4	5	6	7	8				
[LAN	1 IJボ:	2 タン:	3 また!	4 ま「T	5 ES	6 T]7	7 ドタン	8 ノを打	甲す。	とテス	トを開始	します。
	1 JJボ: Nケ-	2 タン モブ	3 また ル(F	4 ま[T	5 ES	6 TJ7 F堂	7 ボタン に結	8 	甲す。 717	とテス	トを開始	自します。
▲ 「LAN □テフ ●LA は以	1 リボ いた- リ レ レ レ レ レ レ レ ー	2 タ 果 ブラ	3 また ル(F)に表	4 ま「T 下P) 示さ	5 ES	6 T]テ E常す	7 ボタン に結。	8 線さ	一 甲す。 れて	とテス	トを開始	出します。
	1	2 タ 果 ーン L	3 	4 ま「T 下P) 示さ	5 ES	6 T]ī Eま D	7 「クン に。 E	8 を 線さ	甲す。 れて	とテス	トを開始	 1します。 - ィスプレイ
	1 リ ボ ボ キ キ ト ト ケ ・ の レ レ ト ケ ・ の し	2 タン モブ レン レン モブ ノン ー レン	3 またI レ)に表 AN	4 ま[T 示ご 1 N - 0 0	5 ES MOP	6 T]」「 Eま D	7 ズ に。 E	8 線 	甲す。 れて	とテス	トを開始	 1000000000000000000000000000000000
	1 リリントN レトレー 1	2 タ 果 ブ ジ L 2	3 また! ル(F表 ムN 3	4 ま「T 下P) 示さ 4	5 ES MOP 5	6 T]」「 Eます D 6	7 「クン に。 E 7	8 ノンを打 線 さ 8	甲す。 れて 0	とテス こいる均 FTF	トを開始 易合、デ	 出ます。 - ィスプレイ
	1 リ」、いたケー 1	2 ターフジー レジーフジー L 2	3 またい (F表 3 	4 ま「T 示さ 4 	5 ES がI だれま の P 5	6 TJ」7 Eま D 6 	7 「クン に。 E 7 -	8 	甲す。 れて 0	とテス Cいる均 FTI PA	トを開始	 イスプレイ
	1 	2 / タ 果 ー) / 2 / - 2 / 2	3 またい (F表 ル)に A N 3 3	4 ま「TP) 示さ 4 4	5 ES がI なれる 0 P 5	6 TJJ7 Eま D 6 	7 「だ に。 E 7 7	8 	甲す。 れて 0 	とテス こいる ^は FTI PA:	トを開始 易合、デ S S	
	1 JJ ボ:結	2 タ 果 ーン L 2 	3 また! (F表 IL 3 	4 ま「T TTP) 示ご 4 4	5 ES がI だ の ア 5 5	6 TJJ7 Eま D 6 6	7 「でに。」 F 7 7	8 	甲す、 れて 0 0	とテス 「いる均 FT! PA:	トを開始	
「LAN 「LAN 「テンジー ●LA しは以 しまれらり ●LA しまれらり ●	1 JJ KN 大 の 大 、 た ケの 1 	2 / タ 果ーは L 2 / 一 2 / 押:						8 	甲す。 れて 0 し す。	とテス ている均 FTF PA:	トを開始	自します。 ィスプレイ

*REMOTE:ケーブルがMAINポートからリモートターミネータのポ ートへ接続されている ●LANケーブルがオープン(断線)になっている場合、ディスプレイ は以下のように表示されます。

	LAN MODE LOOP													
	1	2	3	4	5	6	7	8	90.0M					
•									(FAIL)					
	1	2	(3)	4	(5)	6	7	8	OPEN					

オーブン(断線)となっている配線の数字(上図では点線で囲んだ部分)が点滅し、MAINポートからオーブン(断線)箇所までの距離が表示されます。

※オープン(断線)箇所までの距離が短すぎる場合、表示できない事 があります。最低1m以上の距離が必要です。

●LANケーブルがショート(短絡)している場合、ディスプレイは以下 のように表示されます。

LAN MODE LOOP													
1	2	3	4	5	6	7	8	UTP					
								(FAIL)					
1	2	3	(4)	(5)	6	7	8	SHORT					

ショート(短絡)している配線の数字が点滅します。

●LANケーブルがクロス(結線が交差)している場合、ディスプレイ は以下のように表示されます。

LAN MODE LOOP													
1	2	3	4	5	6	7	8	UTP					
								(FAIL)					
1	2	(4)	(3)	5	6	7	8	CROSS					

クロス(結線が交差)している配線の数字が点滅し、配列が表示されます。

●LANケーブルにスプリットペアが存在している場合、ディスプレイ は以下のように表示されます。

	LAN MODE LOOP												
	1	2	3	4	5	6	7	8	UTP				
•									(FAIL)				
	1	(2)	3	4	5	6	7	8	SPLIT				

スプリットペアになっている配線の数字が点滅します。

②MAINとリモートターミネータのボートを使用 LANケーブルの両端をMAINとリモートターミネータのポートに接続 します。LANケーブルの以下の項目をテストする機能があります。

- a). 導通、オーブン、ショート、クロスなど、問題のある結線をディスプレイに表示します。(スプリット不良は表示できません)
 b).FTPまたはUTPケーブルをテストできます。
- c).LANケーブルがオープン(断線)となっている場合、MAINポート からオープン(断線)箇所までの距離を表示します。

「LAN」ボタンまたは「TEST」ボタンを押すとテストを開始します。 □テスト結果

●LANケーブル(FTP)が正常に結線されている場合、ディスプレイ は以下のように表示されます。



リモートターミネータのID番号(上図ではID-1)を表示し、ビーブ音 が鳴ります。

●LANケーブルがオープン(断線)になっている場合、ディスプレイ は以下のように表示されます。

LAN MODE												
	ID - ?											
1	2	3	4	5	6	7	8	90.0M				
								(FAIL)				
1	2	(3)	4	(5)	6	7	8	OPEN				

リモートターミネータのID番号が表示され、オープン(断線)となっている配線の数字が点滅し、MAINポートからオープン(断線)箇所までの距離が表示されます。

※リモートはペアごとに測定しているので、断線の表示はペアで表示 されます。例えば、LOOPでPIN1が断線と測定した際はリモート では1-2断線と表示されます。

●LANケーブルがショート(短絡)している場合、ディスプレイは以下 のように表示されます。

		L	AI	N	мо	D	Е		
			ID-?						
	1	2	3	4	5	6	7	8	UTP
▲									(FAIL)
	1	2	3	(4)	(5)	6	7	8	SHORT

ショート(短絡)している配線の数字が点滅します。

●LANケーブルがクロス(結線が交差)している場合、ディスプレイ は以下のように表示されます。

LAN MODE													
REMOTE ID-?													
1	2	3	4	5	6	7	8	UTP					
								FAIL					
1	2	(4)	(3)	5	6	7	8	CROSS					

クロス(結線が交差)している配線の数字が点滅し、配列が表示されます。

■「MEMORY」ボタンを押すと、テスト結果を保存することができま す。ディスプレイにMR-01と一瞬表示されます。

	L	(MR-01)						
		ID-?						
1	2	3	4	5	6	7	8	UTP
•								(FAIL)
1	(2)	(3)	4	5	6	7	8	SPRIT

「MR-O1」(メモリ番号1)~「MR-O8」まで合計8個保存できます。 (LANモードとTELモードは8個保存可能です)(COAXモードと LENGTHモードは4個保存可能です)

■「MEMORY」ボタンを3秒間以上長押しすると、保存したテスト結果を表示します。

「▲」「▼」ボタンでメモリ番号を変更できます。 モードボタンのいずれかを押すと、メモリ表示を終了します。

		м	M R - 0 1						
	1	2	UTP						
•									FAIL
•	1	(2)	(3)	4	5	6	7	8	SPRIT

結線不良のテスト結果を保存した場合は結線不良の数字が点滅します。

■メモリ表示中に、「TEST」ボタンを押すとディスプレイは以下のよう に表示されます。

MEMORY	MR-08
ALL CLEAR	?
YES NO	
< ►	

「◀」ボタンを押すと、メモリを削除します。 「▶」ボタンを押すとメモリを削除せずに前画面に戻ります。

■電池の残量が減って、6V以下になった場合、ディスプレイは以下のように表示されます。

			М	Е	мс) R	Y			M R - 0 1
í		ì			LO					
`,		1	2	3	4	5	6	7	8	UTP
	•					(FAIL)				
	•	1	(2)	(3)	4	5	6	7	8	SPLIT



2.TELモード(TEL MODE)でのテスト (電話ケーブルの検証)

付属のTEL用アタッチメントをMAINとLOOPBACKのコネクタに取付けます。

▲ TEL用アタッチメントを取付けたままにしておくと、ポートを痛めますので、テスト終了後は必ず取外してください。

電話ケーブルの両端をMAINとLOOPBACKのポートに接続します。 電話ケーブルの以下の項目をテストする機能があります。

- a).導通、オープン、ショート、クロスなど、問題のある結線をディスプレイに表示します。
- b).ケーブルが断線・結線不良となっている場合、MAINポートから不良 箇所までの距離を表示します。 (表示される距離は参考距離です)

TELモードを選択すると、最初にディスプレイは以下のように表示され ます。



電話ケーブル(6C、4C、2C)をMAINとLOOPBACKのポートに接続 してください。

「LAN」ボタンまたは「TEST」ボタンを押すとテストを開始します。 □テスト結果

●電話ケーブルが正常に結線されている場合、ディスプレイは以下のように表示されます。



●電話ケーブルがオーブン(断線)になっている場合、ディスプレイは 以下のように表示されます。

	TEL MODE	
	FOR 6C	
	1 2 3 4 5 6	
•		(FAIL)
•	1 (2) 3 (4) 5 6	OPEN

オープン(断線)となっている配線の数字(上図では点線で囲んだ部分)が点滅します。

●電話ケーブルがショート(短絡)している場合、ディスプレイは以下のように表示されます。



●電話ケーブルがクロス(結線が交差)している場合、ディスプレイは 以下のように表示されます。 (この場合"FAIL"という表示はありません。)

TEL MODE					
	FOR 6C				
	1 2 3 4 5 6				
•					
▼	1 (3)(2) 4 5 6	CROSS			

クロス(結線が交差)している配線の数字が点滅し、配列が表示されます。

■「▲」「▼」ボタンを押すと、6C・4C・2Cの選択が可能です。 ・4Cの場合、ディスプレイは以下のように表示されます。

	TEL MODE	
	FOR 4C	
	1 2 3 4	
•		(FAIL)
•	1 (2)(3) 4	OPEN

・2Cの場合、ディスプレイは以下のように表示されます。

	TEL MODE	
	FOR 2C	
	1 2	
•		FAIL
•	(1)(2)	OPEN

結線不良の場合は結線不良の数字が点滅します。

■「MEMORY」ボタンを押すと、テスト結果を保存することができます。ディスプレイに"MR-01"と一瞬表示されます。 「MR-01」(メモリ番号1)~「MR-08」まで合計8個保存できます。

	TEL MODE	(MR-01)
	FOR 6C	Sec. et al.
	1 2 3 4 5 6	
•		(FAIL)
•	1 (3)(2) 4 5 6	CROSS

■「MEMORY」ボタンを3秒間以上長押しすると、保存したテスト結果を表示します。 「▲」「▼」ボタンでメモリ番号を変更できます。

モードボタンのいずれかを押すと、メモリ表示を終了します。

	M	Е	мо	R	Y		M R - 0 1
		FΟ	R	6 C			
	1	2	3	4	5	6	
•							(FAIL)
•	1	(2)	(3)	4	5	6	SHORT

結線不良のテスト結果を保存した場合は結線不良の数字が点滅します。

■メモリ表示中に、「TEST」ボタンを押すとディスプレイは以下のよう に表示されます。

MEMORY	MR-08
ALL CLEAR	?
YES NO	
< ►	

「◀」ボタンを押すと、メモリを削除します。 「▶」ボタンを押すとメモリを削除せずに前画面に戻ります。

3.COAXモード(COAX MODE)でのテスト (コアキシャルケーブル/同軸ケーブルの検証)

COAXケーブルの両端を本体とリモートターミネータのCOAXコネク タに接続します。COAXケーブル(コアキシャルケーブル/同軸ケーブ ル)の以下の項目をテストする機能があります。

- a).導通、オーブン、ショートなど、問題のある結線をディスプレイに表示 します。
- b).ケーブルが断線・結線不良となっている場合、本体のCOAXコネク タから不良箇所までの距離を表示します。 (表示される距離は参考距離です)

COAXモードを選択すると、最初にディスプレイは以下のように表示 されます。

	COAX	MODE	
	1	2	
•			
			7

「COAX」ボタンまたは「TEST」ボタンを押すとテストを開始します。

□テスト結果

●COAXケーブルが正常に結線されている場合、ディスプレイは以下のように表示されます。

	COAX	MODE	
	1	2	
•			PASS
	1	2	

●COAXケーブルがオーブン(断線)になっている場合、ディスプレイ は以下のように表示されます。

	СОАХ	MODE	
	1	2	
		2	
•			(FAIL)
	1	(2)	OPEN

●COAXケーブルがショート(短絡)している場合、ディスプレイは以下のように表示されます。



■MEMORY」ボタンを押すと、テスト結果を保存することができます。ディスプレイに"MR-01"と一瞬表示されます。 「MR-01」(メモリ番号1)~「MR-04」まで合計4個保存できます。

1 2 ▲ FAIL ▼ 1 2 OPEN	<u>)</u>	(MR-01)	MEMORY	
▲ FAIL ▼ 1 2 OPEN			1 2	
▼ 12 OPEN		FAIL	▲	
		OPEN	1 2	▼

■「MEMORY」ボタンを3秒間以上長押しすると、保存したテスト結果を表示します。
「▲」「▼」ボタンでメモリ番号を変更できます。

モードボタンのいずれかを押すと、メモリ表示を終了します。

	MEMORY	M R - 0 4
	1 2	
		FAIL
•	1 2	SHORT

■メモリ表示中に、「TEST」ボタンを押すとディスプレイは以下のよう に表示されます。

MEMORY	M R - 0 4
ALL CLEAR	?
YES NO	
▲ ►	

「◀」ボタンを押すと、メモリを削除します。 「▶」ボタンを押すとメモリを削除せずに前画面に戻ります。

4.TONEモード(TONE MODE)の使用方法 (トーンジェネレータ機能) ケーブルに特殊な音声信号を送信し、プローブで受信することにより、 ケーブルの不良箇所を検出することができます。プローブは LAN-T256712に対応しています。 TONEボタンを押すと、ディスプレイは以下のように表示されます。 TONE MODE T▲ ▶ 1 MUSIC:1 A V 「◀」「▶」ボタンを押すと、信号を出力するペアを選択できます。 「▲」「▼」ボタンを押すと、出力する信号の周波数を変更できます。 (2種類の周波数から選択) 5.LENGTHモード(LENGTH MODE)でのテスト (ケーブルの長さ計測) どこにも接続していないケーブルの一端をMAINポートまたは本体の COAXコネクタに接続します。以下の機能があります。 a).LANケーブルまたはCOAXケーブルの長さを計測することができ ます。 b).計測結果を保存することができます。 c).補正:計測結果に誤差がある場合は、SETUPモードの「LAN Cable ADJ」または「COAX Cable ADJ」の機能で補正を行うこ とが出来ます。また、工場出荷時の状態に戻すことも可能です。(使 用方法はSETUPモードの項を参照してください) ①LANケーブルの長さ計測 どこにも接続していないLANケーブルの一端をMAINポートに接続 します。 LENGTHモードを選択すると、最初にディスプレイは以下のように 表示されます。 LENGTH MODE LAN Cable ▼ - • 「LENGTH」ボタンまたは「TEST」ボタンを押すと計測を開始します。 計測結果は以下のように表示されます。 LENGTH MODE LAN Cable ▲ ▶ Pair1: 304.0M 「▲」ボタンを押すと、前画面に戻ります。 「◀」「▶」ボタンを押すと、他のペアの長さ測定の結果を表示します。 「▼」ボタンを押すと、COAXケーブルの長さ測定に移動します。 LANケーブルの両端をMAINとリモートターミネータのポートに接 続している場合、計測されません。 Keep OPEN

続している場合、if測されません。 以下のように"Keep OPEN"と表示されます。 LENGTH MODE Keep OPEN ▼ LAN Cable Pair1: OVER ▼ ↓ ▶

```
②COAXケーブルの長さ計測
どこにも接続していないCOAXケーブルの一端を本体のCOAXコ
```

ネクタに接続します。 LENGTHモードで「▼」ボタンを押すと、COAXケーブルの長さ測 定になります。

最初にディスプレイは以下のように表示されます。

```
LENGTH MODE
COAX Cable
A
```

「LENGTH」ボタンまたは「TEST」ボタンを押すと計測を開始します。

計測結果は以下のように表示されます。

```
LENGTH MODE
COAX Cable
```

▲ Length: 99.9M

「▲」ボタンを押すと、前画面に戻ります。

COAXケーブルの両端を本体とリモートターミネータのコネクタに 接続している場合、計測されません。 以下のように"Keep OPEN"と表示されます。

L	ENGTH MODE	
	Кеер ОРЕМ	
	COAX Cable	
	Length: OVER	

■「MEMORY」ボタンを押すと、計測結果を保存することができます。 ディスプレイに"MR-01"と一瞬表示されます。 「MR-01」(メモリ番号1)~「MR-04」まで合計4個保存できます。

LE	NGTH	MODE	(MR-01)
		LAN Ca	ble
	Pair	1:99.9	М
▼	< >		

■「MEMORY」ボタンを3秒間以上長押しすると、保存した計測結果 を表示します。 「▲」「▼」ボタンでメモリ番号を変更できます。

モードボタンのいずれかを押すと、メモリ表示を終了します。

M	EMORY	M R - 0 4
	LAN	Cable
•	Length:	99.9M
▼		

■メモリ表示中に、「TEST」ボタンを押すとディスプレイは以下のよう に表示されます。

MEMORY	MR-04
ALL CLEAR	?
YES NO	
< ►	

「◀」ボタンを押すと、メモリを削除します。 「▶」ボタンを押すとメモリを削除せずに前画面に戻ります。

6.SETUPモード(SETUP MODE)の使用方法 (各種設定)

SETUPモードで設定を行った場合は必ず「MEMORY」ボタンを押し て変更を保存してください。

設定後、SETUPモードを終了した場合も必ずもう一度SETUPモード に戻り、「MEMORY」ボタンを押して設定を保存してください。 保存しなかった場合、電源をオフするとその設定は次回から反映され ません。

SETUPモードを選択すると、ディスプレイは以下のように表示されます。

```
①単位の設定(Unit)
```

•	(<u>M</u>)◀	▶ F T	
▲ 1. Unit			
SETUP MODE			

「◀」「▶」ボタンを押すと、単位を変更することができます。 (M:メートル、FT:フィート)

「▼」ボタンを押すと次の設定項目に移動します。 (選択している設定項目が点滅します。)

②LANケーブル長さ計測補正(LAN Length ADJ)
 「▼」ボタンを押して、"LAN Length ADJ"の項目を選択します。
 ディスプレイは以下のように表示されます。

SETUP	MODE		
▲ 2.LA	N Len	gth	Adj
•		(T E S	т кеү)

"TEST KEY"という表示が点滅します。

長さが分かっているLANケーブルの一端をMAINボートに接続しま す。ケーブルのもう一端はどこにも接続しないでください。 (例:100m) 「TEST」ボタンを押して、長さを計測します。

ディスプレイは以下のように表示されます。

SI	ЕТИР МОД) E (MR-SET)
	Pair:	99.9M
•		- ◀ ▶ +

MR-SET"はMEMORYボタンを押す瞬間にのみ表示されます。 「◀」「▶」ボタンを押して、分かっているケーブルの長さに合わせて ください。 「MEMORY」ボタンを押して、補正を保存してください。 「▲」「▼」ボタンを押すと前または次の設定項目に移動します。 ③COAXケーブル長さ計測補正(COAX Length ADJ) 「▼」ボタンを押して、"COAX Length ADJ"の項目を選択します。 ディスプレイは以下のように表示されます。

"TEST KEY"という表示が点滅します。

長さが分かっているCOAXケーブルの一端を本体のCOAXコネク タに接続します。ケーブルのもう一端はどこにも接続しないでください。(例:100m)

ディスプレイは以下のように表示されます。

「◀」「▶」ボタンを押して、分かっているケーブルの長さに合わせて ください。 「MEMORY」ボタンを押して、補正を保存してください。 「▲」「▼」ボタンを押すと前または次の設定項目に移動します。

④ブザーの設定(Buzzer)

「▼」ボタンを押して、"Buzzer"の項目を選択します。 ディスプレイは以下のように表示されます。

「◀」「▶」ボタンを押してON・OFFを設定してください。 「MEMORY」ボタンを押して、設定を保存してください。 「▲」「▼」ボタンを押すと前または次の設定項目に移動します。

⑤バックライトの設定(Back Light)
 「▼」ボタンを押して、"Back Light"の項目を選択します。
 ディスプレイは以下のように表示されます。



「◀」「▶」ボタンを押してON・OFFを設定してください。 「MEMORY」ボタンを押して、設定を保存してください。 「▲」「▼」ボタンを押すと前または次の設定項目に移動します。

6	工場出荷時の設定に戻す(Restore Default) 「▼」ボタンを押して、"Restore Default"の項目を選択しま ディスプレイは以下のように表示されます。	ます。
	SETUP MODE	
	▲ 6.Restore Default	
	(TEST KEY)	
	「TEST」ボタンを押すと、ディスプレイは以下のように表示さ	なれます。
	SETUP MODE	
	Restore Default ?	
	YES NO	
	▲ ►	

「◀」ボタン(YES)を押すと、全ての設定が工場出荷時の状態に戻ります。 「▶」ボタン(NO)を押すと、前画面に戻ります。

休証規定
 (保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証して おります。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方 法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの 販売店までお持ちください。 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。 (1)保証書をご提示いただけない場合。
最新の情報はWEBサイトで!! http://www.sanwa.co.jp/ サポート情報 もよくある質問(Q&A) ドライバのダウンロード 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。 ・サップページから ・サップページの ・サリポートページへ ・サリポートページへ ・サリポートページへ

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社 2012.01現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL086-223-3311 FAX.086-223-5123 東京サブライセンター / 〒40-08566 東京 葛玉 川区商大井 6-5-8 TEL03-5763-0011 FAX.03-5763-0033 札幌営業所/〒803-0851 仙台市宮埠野区福岡1-6-37宝米仙台ビル TEL021-511-3450 FAX.021-716-8990 仙台営業所/〒83-0851 仙台市宮埠野区福岡1-6-37宝米仙台ビル TEL022-57-4638 FAX.02-2257-4633 大阪営業所/〒453-0015 冬古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL052-453-2031 FAX.05245-2453-2033 大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL06-453-2031 FAX.05-6335-5315 福岡営業所/〒512-0012 福岡市修築区像多州や共時2-20第2修参福ビル TEL032-471-6721 FAX.05245-1078 12/01/JM.DaU